

## 2020年度日本演劇学会研究集会 プログラム

### 日本を取り巻くアジアの演劇

11月14日(土) 12:30～ Zoomミーティングルーム開室

進行:平井 愛子(京都芸術大学)		テクニカル・サポート:木下 耕介(群馬県立女子大学)	
13:00-13:30	開会挨拶 オンライン研究集会開会にあたって	会長 永田 靖 (大阪大学) 実行委員長 平井 愛子 (京都芸術大学)	
13:30-14:00	河竹賞受賞報告会  選評: 瀬戸 宏(摂南大学名誉教授) 河竹賞奨励賞受賞者挨拶: 田村 容子(北海道大学) 「世界中の中の中国演劇」 寺田 詩麻 (龍谷大学) 「東京の歌舞伎をつなぎ、ささえたもの」		
休憩 10分			
14:10-17:00	<p>シンポジウム アジアにおける欧米演技メソッドの活用と適応</p> <p>マイケル・アーレイ Michael Earley (シンガポール、LASALLE College of the Arts)  リカルド G. アバッド Ricardo G Abad (フィリピン、Ateneo de Manila University)  キム・スギ Kim Soogi (韓国、韓国芸術総合学校)</p> <p>平井 愛子 (京都芸術大学):モデレーター  鈴木 雅恵 (京都産業大学):通訳</p> <p style="color: red; text-align: right;">*シンポジウム概要とパネリスト略歴は、別ファイルをご覧ください。</p>		

11月15日(日) 9:30～ Zoomミーティングルーム開室

ルーム 1		ルーム 2	
司会:岡田 万里子(桜美林大学) テクニカル・サポート: 井上 優(明治大学)		司会:平井 愛子(京都芸術大学) テクニカル・サポート:井上 由里子(静岡文化芸術大学)	
10:00-10:35	①『娥歌かるた』考 —山下京右衛門引退の当て込み— 細川 久美子(浄瑠璃研究者)【振替発表】	10:00-10:35	①李潤澤(イ・ユンテク)演出による太田省吾の『小町風伝』 金 潤貞(大阪大学大学院)
10:45-11:20	②「臺北役者評判記」と日本統治下台湾の歌舞伎の観客 日置 貴之(明治大学)【振替発表】	10:45-11:20	②アジアの中のモンゴル演劇 木村 理子(東京外国語大学)
11:30-12:05	③1950年代の東宝のヌードレビュー — 劇場と武智鉄二の交錯 垣沼 絢子(大阪大学大学院、日本学術振興会特別研究員DC)【振替発表】	11:30-12:05	③ルー・クアン・ヴーの「沼に浮かぶ青い菊」に見るベトナムの現代演劇 野辺 優子(大正大学)
12:15-12:30	哲学から見た人形浄瑠璃文楽と「かたり」の関係 田中 綾乃(三重大学)【プロシーディング提出 質疑応答】	12:05-13:30	昼休憩
12:30-13:30	昼休憩		
司会:須川 渡(福岡女学院大学) テクニカル・サポート:岡田 万里子(桜美林大学)		司会:新沼 智之(玉川大学) テクニカル・サポート:井上 由里子(静岡文化芸術大学)	
13:30-14:05	④新派における益田太郎冠者の仕事—『女天下』を中心に 藤崎 景(明治大学大学院)【振替発表】	13:30-14:05	④ミュージカルの変異と生存戦略 —『マリー・アントワネット』の興行史をめぐって 田中 里奈(明治大学)
14:15-14:50	⑤坪内士行の『ハムレット』における女性像 —宝塚国民座での上演を中心に 川野 真樹子(明治大学大学院)	14:15-14:50	⑤C. F. ヴァイセの児童演劇—ドラマの技法と啓蒙のユートピア 小林 英起子(広島大学)【振替発表】
14:50-15:05	休憩	14:50-15:05	休憩
司会:梅山 いつき(近畿大学) テクニカル・サポート:岡田 万里子(桜美林大学)		司会:大林 のり子(明治大学) テクニカル・サポート:井上 由里子(静岡文化芸術大学)	
15:05-15:40	⑥『象』と『真田風雲録』から考える—「転換期」の表現 石倉 和真(明治学院大学大学院)【振替発表】	15:05-15:40	⑥即興演劇におけるジェンダー・バイアス克服を目指した上演形式 The Bechdel Testの特徴 直井 玲子(青山学院女子短期大学)／園部 友里恵(三重大学)
15:50-16:25	⑦関西新劇における不条理劇作品の受容—劇団ぐるみ座の活動を例に— 中川 登美子(大阪大学大学院)【振替発表】	15:50-16:25	⑦ダンスアーカイブボックスの行方 中島 那奈子(ダンス研究、ダンスドラマトウルク)
16:25-16:35	閉会挨拶 副会長 井上理恵(桐朋学園芸術短期大学)	16:25-16:35	閉会挨拶 副会長 小菅 隼人(慶應義塾大学)

■テクニカル・サポート 統括: 木下 耕介(群馬県立女子大学)

\*各発表の間には、10分間のテクニカル・ブレイクが入っています。

\*表中の【振替発表】【プロシーディング提出 質疑応答】について

今年度6月の大会中止ともない、大会発表で予定されていた研究発表について、11月に振り替えてのご発表【振替発表】、または6月に発表原稿(プロシーディング)を提出いただき、11月に質疑応答のみ実施【プロシーディング提出 質疑応答】する、といった対応をいたしました。